

# 用紙1 記入例

用紙2の「項目8. 着手予定時期」の60  
日以上前の日付を記入。

第 号  
令和〇年 〇月 〇日

千葉県教育委員会教育長 様

住 所 〇〇県〇〇市□□ 1-1-1

氏名等 株式会社〇〇〇〇

用紙2の「項目6. 工事主体者」と同じ住  
所、氏名を記入。個人名でも可(個人によ  
る住宅建設等)。

代表取締役 △△ △△

埋蔵文化財発掘の届出について

周知の埋蔵文化財包蔵地において土木工事等のための発掘を実施したいので、文化財保護法(昭和25年法律第214号)第93条第1項、同第184条第1項及び文化財保護法施行令(昭和50年政令第267号)第5条第2項の規定により、下記の事項について、関係書類を添付し、別記のとおり届け出ます。

## 記

1. 土木工事等をしようとする土地の所在及び地番
2. 土木工事等をしようとする土地の面積
3. 土木工事等をしようとする土地の所有者の氏名又は名称及び住所
4. 土木工事等をしようとする土地に係る遺跡の種類、員数及び名称並びに現状
5. 当該土木工事等の目的、計画及び方法の概要
6. 当該土木工事等の主体となる者(当該土木工事等が請負契約等によりなされるときは、契約の両当事者)の氏名及び住所(法人その他の団体の場合は、その名称及び代表者の氏名並びに事務所の所在地)
7. 当該土木工事等の施行担当責任者の氏名及び住所
8. 当該土木工事等の着手の予定時期
9. 当該土木工事等の終了の予定時期
10. その他参考となるべき事項

## 【添付書類】

土木工事等をしようとする土地及びその付近の地図並びに当該土木工事等の概要を示す書類及び図面

# 用紙2 記入例

別 記

9.3条第1項

未 記 入

1. 所在地	千葉県印旛郡酒々井町〇〇〇字△△△ 111-1、111-2		
2. 面積	〇〇〇.〇〇 m <sup>2</sup>		
3. 土地所有者	住所： 千葉県〇〇市〇〇〇字△△△ 111-3		
	氏名等： 〇〇 〇〇		
未 記 入			
5. 工事の目的	道路 鉄道 空港 河川 港湾 ダム 学校建設 集合住宅 <u>個人住宅</u> 工場 店舗 個人住宅兼工場又は店舗 その他建物 ( ) 宅地造成 土地区画整理 公園造成 ゴルフ場 観光開発 ガス・電気・水道等 農業基盤整備 (農道等を含む) その他の農業関係 土砂採取 その他の開発 ( )		
工事の概要	別添図面の位置に木造2階建て個人住宅建設を行う		
6. 工事主体者	住所： 〇〇県〇〇市□□ 1-1-1		
	氏名等： 代表取締役 △△ △△ <b>用紙1の届出者と同じ住所、氏名を記入。</b>		
7. 施行責任者	住所： △△県□□市〇〇〇 2-2-2		
	氏名等： 株式会社□□□□ 代表取締役〇〇 〇〇		
8. 着手予定時期	令和〇年〇月〇日	9. 終了予定時期	令和〇年△月△日
10. 参考事項	用紙1の届出日の60日以上後の日付を記入		

未 記 入

# 埋蔵文化財発掘の届出(第93条第1項)記入上の留意点

※本届出書は、工事着手日の60日前までに提出するものです。

※本届出書は、必ずご担当者の連絡先と共に提出してください。

## 用紙 1

届出者の住所・氏名、会社等の場合は社（機関）名及び代表者職・氏名を記入してください。届出者は、用紙2の項目6と同じとなるようにしてください。

## 用紙 2

項目 1. 所在地は、開発区域内の地番を筆ごとに記入し、多数の場合は別紙一覧表を添付してください。

項目 2. 面積は、実測値が望ましいですが、未計測の場合は公簿上の面積を記入してください。

項目 3. 土地所有者は、項目 1 と同様、多数の場合は、別紙一覧表を添付してください。

項目 4. 遺跡の種類は、記入しないでください。教育委員会で記入します。

項目 5. 工事の目的は、該当欄を○で囲み、工事の概要は、簡潔に記入してください。

〈例〉別添図面の位置に木造2階建て個人住宅建設を行う

〈例〉別添図面の位置に□□社無線基地局を設置する。

項目 6. 工事主体者は、用紙 1 の届出者と同じとしてください。

項目 7. 施行責任者は、実際の工事を施工する会社等を記入してください。未定であれば、「未定」と記入してください。

項目 8. 着手予定時期は、届出日より60日以上後の日付を記入してください。

## 届出書に添付する書類

### ・ 図 面

※図面は、2部提出してください。

届出書には、以下の図面を添付してください。図面はA4判または、A3判の折り込みで作成し、これ以上の大きさのものは極力避けてください。

#### (1) 位置図 (事業地の位置を示す)

国土地理院等の発行する縮尺25,000分の1の地形図に事業地の位置を赤丸で示してください。

#### (2) 地形図 (事業範囲を示す)

町発行の都市計画図等で、縮尺2,500分の1の地図を使用し、事業地の正確な事業範囲を赤線で明示してください。その際、マジック等の太線や事業範囲の塗りつぶしはせず、事業範囲が地形図上でどの位置に当たるのか、明確になるようにしてください。

※(1)、(2)の地図は、できるだけ国土地理院や町発行都市計画図をご使用ください。なければ同程度の正確性がある別地図をご使用ください。

#### (3) 公図の写し

#### (4) 当該土木工事等の概要を示す計画図

- ・ 平面図：事業範囲内における建設予定施設等が配置された平面図
- ・ 断面図：建設予定施設などの断面図 (地面を掘削する基礎部分を明示)
- ・ 土地造成図：切土や盛土の造成を行う際はその計画図。

### ・ 試掘・発掘調査承諾書

本届出書のご提出後、試掘・発掘調査を実施する場合に必要となります。  
本届出書に添付してご提出ください。

項目1. 遺跡名は、記入しないでください。教育委員会で記入します。

項目2. 所在地等は、用紙2の項目1と2と同じとしてください。

項目3. 土地取得年月日は、該当年月日を記入してください。